

## 令和4年度気象庁組織・定員要求概要

近年の気象庁行政を巡る諸課題に適切に対応するため、以下の組織の見直し、増員等の要求を行う。

### 1. 組織（組織の名称は全て仮称）

#### 【線状降水帯の予測等に係る技術開発推進体制の強化】

- 気象研究所「研究連携戦略官」
- 本庁情報基盤部 数値予報課「数値予報技術開発連携調整官」

#### 【広域避難支援体制の強化】

- 本庁大気海洋部 気象リスク対策課「広域避難支援気象防災推進官」

### 2. 定員 増員要求数 183人

#### 【技術開発推進体制の強化】 83人

- 線状降水帯の予測精度向上に向けた技術開発推進体制の強化
- 線状降水帯の詳細なメカニズム解明に向けた研究体制の構築

#### 【地域防災支援体制の強化】 100人

- 迅速な JETT 派遣と新たな地域防災支援に向けた更なる体制強化
- 気象防災アドバイザー拡充等の自治体支援体制の強化
- 地域防災力向上に向けた市町村支援のための体制強化
- 地域防災支援強化のための予報警報業務体制の強化